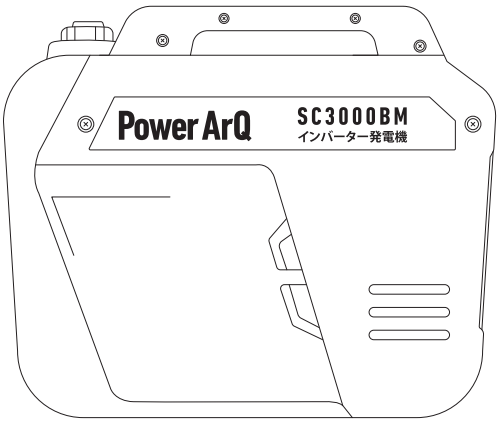


PowerArQ Inverter Generator



インバーター発電機
SC3000BMシリーズ
取扱説明書

重 要

SC3000BM(以下「本製品」)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安全に使用するために、取扱説明書をよくお読みのうえ、いつでも確認できる場所に大切に保管してください。誤った使用方法是、火災や感電などにより、怪我や重大な事故につながる恐れがあります。また、本製品を別の方へ譲渡される場合は、必ず取扱説明書および、正規購入元の注文番号またはレシート

日本国内専用
日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

目次

確認とご注意	
・ 取扱説明書の説明・製品スペック	1
・ 内容物一覧	2
・ 製品保証登録のお願い	3
・ 安全にお使いいただくための注意点	5
製品について	
1. 各部の名称と取扱について	9
2. コントロールパネルの説明	10
3. 運転前の準備	12
4. 発電機のかけ方	16
5. 停止の方法	18
6. 給電の方法	19
保管方法	
7. メンテナンス	21
8. 輸送および保管方法	27
9. トラブルシューティング	28
保証について	
10. 製品の保証について	29

このたびは SmartTap
PowerArQ Inverter Generatorを
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。



この取扱説明書を読む際には、以下の点に注意してください。

- ・取扱説明書および記載されている内容は、予告なく変更される場合があります。
- ・設計や技術仕様は、変更の理由や公表の有無にかかわらず、予告なく変更されることがあります。
- ・取扱説明書に記載されていない内容やご不明な点がございましたら、オーナーズデスクまでお問い合わせください。
- ・取扱説明書の内容は、個人的な使用を除き、無断での複写・複製を禁止します。

最新の取扱説明書は、右記のQRコードからもご確認いただけます。



スペック

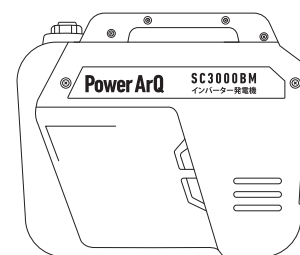
製品名	インバーター発電機
型番	SC3000BM
定格出力	3050W
最大出力	3100W
電力供給方式	単相交流電
周波数	50 / 60Hz(切替可)
交流電圧	100V
交流電流	30.5A
エンジンタイプ	4ストローク・OHV・強制空冷単気筒
排気量	149cc
燃料タンク容量	6.0L
オイル容量	450mL(15oz)
100%負荷での連続運転時間	約3.5時間 ※出力は3050W想定
50%負荷での連続運転時間	約5.5時間 ※出力は1525W想定

OHV	高耐久で、メンテナンス性に優れた構造です。
強制空冷	ファンで冷却する方式です。
単気筒	軽量でコンパクトな1ピストンエンジンを採用しております。

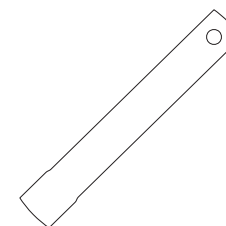


使用前に、本製品に同梱されている内容物に
不足がないか、確認してください。

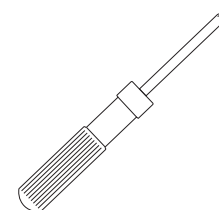
1. インバーター発電機 本体 1点



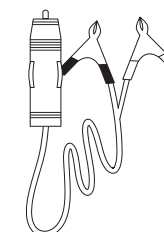
2. スパークプラグレンチ 1点



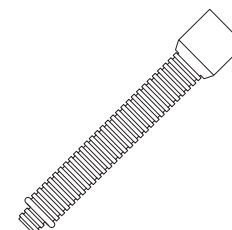
3. プラスドライバー 1点



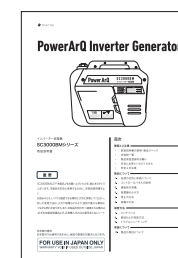
4. 120VDCバッテリー充電ケーブル 1点



5. フレキシブルねじ込み式じょうご 1点



6. 取扱説明書 1点





**製品に問題がないようでしたら、
事前に製品保証登録をお願いいたします。**

Memo



製品保証登録のお願い

PowerArQでは、最適な製品サポートのため、製品保証登録をLINEよりお願いしております。製品がお手元に届き、問題がないことを確認したら、ぜひご登録をお願いいたします。ご登録いただくことで、保証期間内の対応はもちろん、期間外でのご相談もスムーズに行えます。右記の約3分で簡単に登録できますので、右記のQRコードからお進みください。



- ・フリマサイトやオークションサイトなど、正規販売店以外での購入品については、製品の品質が保証できないため、メーカー正規保証の対象外となります。製品に不具合が生じた場合は、購入元までご連絡をお願いいたします。
- ・別の方へ譲渡される際は、必ず購入時の注文番号ならびに購入者氏名、またはレシートをお願いいたします。

正規販売店は、右記のQRコードにてご確認いただけます。



●ご不明な点がございましたら、下記オーナーズデスクまでご連絡ください。

SmartTap オーナーズデスク

加島商事株式会社 SmartTap製品管理部

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-6-14新大阪第2日大ビル10階



info@sm-tap.com



050-3184-1730

受付時間 10:00～15:00 (土日/祝休み)

URL:<https://powerarq.com>

※お問い合わせの際は、本書/レシートまたは領収書/注文番号などをご用意いただけますと、より円滑にご案内できます。

安全にお使いいただくために、下記注意事項を必ずお守りください。

●運転、保守、点検の前に必ず本取扱説明書、および商品本体に貼付されているラベルを熟読し、正しくご使用ください。

⚠ 危険

ⓧ 車内、テント内、倉庫など室内および換気の悪い場所では運転しない

エンジンの排気ガスには一酸化炭素など有害な物質が含まれているため、ガス中毒を起こす原因となります。必ず、屋外で使用してください。

ⓧ 屋外でも以下のような場所では運転しない

- ・ベランダなどの窓や、玄関の近く
- ・テントの近く
- ・ガレージの近く
- ・温風・冷風の入り口の近く

排気ガスが流入や停留して、一酸化炭素中毒による死亡事故に繋がる恐れがあります。

ⓧ 傾斜地では使用しない

タンクなどから燃料がこぼれると火災の原因となりますので、平坦・水平で地面の硬い場所で使用してください。

ⓧ 火気厳禁

タバコを吸ったり、火気を近づけたりしないでください。また、火災や爆発の原因となりますので、燃料はエンジンを停止してから補給してください。

ⓧ 燃料をこぼさない

万が一燃料がこぼれた場合は、きれいに拭き取り、乾かしてからエンジンを始動してください。また、拭き取りに使用した布製品は、火災などに注意して処分してください。

ⓧ 本機付近に障害物、ガソリンなどの可燃物や危険物、燃えやすい物を置かない

火災や故障、爆発の原因となりますので、建物やその他設備から1m以上離すようにしてください。

ⓧ 電力会社からの電気配線に接続しない

本製品を誤って商用電力線に接続すると感電、重大な人身事故の原因になります。

ⓧ 雨や水のかかる場所、粉塵や煤煙のかかる場所では使用しない

雨や水で本機が濡れると、感電事故を起こす恐れがあります。濡れた手での操作も必ずおやめください。

ⓧ 子どもやペット、製品について理解できていない方が本製品に触れないようにする

製品についてきちんと理解していない方が使用すると重大な事故に繋がる恐れがあるため、使用しないようにしてください。また、その他使用環境には十分に注意を払い、安全な場所で使用するようにしてください。

⚠ 危険

重大な傷害、または死亡につながる恐れがあります。

※重大な傷害には、失明、火傷、感電、骨折、中毒などがあり、合併症、入院、または永続的な治療を要する恐れがあります。

⚠ 注意

怪我や物的損害が発生する恐れがあります。

※怪我には、火傷、感電などがあり、入院や継続的な治療を要する恐れがあります。
※物的損害には、建物、所有物、ペットなどを含みます。

⚠ 危険

ⓧ 本機を分解、修理、改造しない

本取扱説明書の記載内容以外の操作は絶対に行わないでください。異常動作による怪我や事故、または本機や本機に接続された電気機器が故障する原因となります。

ⓧ 他社製品のケーブルは使用しない

メーカー側では動作確認ができていないため、思わぬ事故に繋がる恐れがあります。

ⓧ 熱くなっている排気口やエンジン各部をさわらない

火傷の原因となります。

ⓧ 点検やメンテナンス時は必ずエンジンを停止する

エンジン停止直後のエンジン本体や排気口などは非常に熱くなっています。火傷をしないように、各部が十分に冷えてから作業を行ってください。また、事故防止のためにも点検やメンテナンスは本製品を停止してから行うようにしてください。

ⓧ エンジン部や排気口部分が十分に冷えるまで、本機にカバーを掛けない

火災の原因となります。

ⓧ 発電機は平坦で堅い場所に置いて使用する

小石や砂利で凹凸していたり、軟らかい地面や傾斜地では使用しないでください。本製品が転倒して、本製品や接続機器が故障するだけでなく、思わぬ事故を起こす恐れがあります。

ⓧ 運搬・保管、運転時は落下、横倒、破損などしないよう水平を保つ

本製品が転倒して、本製品や接続機器が故障するだけでなく、エンジンオイルがあふれたり、残っていたガソリンがもれる恐れもあるため、特に運搬時は転倒しないように、ロープなどでしっかり固定してください。

ⓧ 使用中に異常を感じたら、直ちにエンジンを停止する

本製品に異常がある状態で使用を続けると、思わぬ事故につながる恐れがあるため、お買い上げ店に連絡するようにしてください。

⚠ 注意

⚠ エンジンを始動させる前に必ず運転前点検を行う

人身傷害や機械の破損防止のためにも、必ず行ってください。

⚠ メンテナンスをきちんと行う

使用するたびに、取扱説明書に記載のメンテナンスをきちんと行ってください。また、本機を使用しない場合は、ガソリンを必ず取り出して専用のキャップを付け、火気や直射日光（室内や車中の窓際など）を避けて、風通しが良く湿気の少ない気温が40℃未満の場所に保管してください。

安全にお使いいただくために、下記注意事項を必ずお守りください。

⚠ 危険

重大な傷害、または死亡につながる恐れがあります。

※重大な傷害には、失明、火傷、感電、骨折、中毒などがあり、合併症、入院、または永続的な治療を要する恐れがあります。

⚠ 注意

怪我や物的損害が発生する恐れがあります。

※怪我には、火傷、感電などがあり、入院や継続的な治療を要する恐れがあります。

※物的損害には、建物、所有物、ペットなどを含みます。

⚠

- ・発電機の排気ガスには一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素は目に見えず、臭いもない有毒なガスです。そのため、屋内での使用は危険ですので、お控えください。
- ・ドアや窓を開けても、住宅やガレージ内では使用しないでください。
- ・必ず屋外で、窓・ドア・換気口から十分に離れた場所で使用してください。
- ・本製品を住宅内、ガレージ、地下室、床下空間、物置、または換気の不十分な半屋内で使用しないでください。扇風機を使用したり、ドアや窓を開けて換気していたとしても、使用しないでください。一酸化炭素が急速に蓄積します。本製品の電源を切っても、数時間にわたり一酸化炭素が残留する場合があります。
- ・常にこの製品を風下に設置し、エンジンの排気を居住空間から遠ざけてください。
- ・本製品の使用中に気分が悪くなったり、めまいや脱力感を感じたりした場合は、直ちに本製品の電源を切り、新鮮な空気のある場所へ移動して、医師の診察を受けてください。一酸化炭素中毒の恐れがあります。
- ・金属デッキや鉄骨作業など湿気の多い場所や導電性の高い場所では、漏電遮断器(GFCI)を必ず使用してください。
- ・裸の配線やコンセントに触れないでください。
- ・摩耗、ほつれ、裸線、またはその他の損傷があるコードを使用して発電機を運転しないでください。
- ・雨天や湿った環境で発電機を運転しないでください。
- ・本製品が水に濡れていたり、手足が濡れていたりする状態で、発電機や電気コードを扱わないでください。
- ・子どもや製品についての理解のない方は、発電機の操作をしないようにしてください。
- ・使用後は各部が熱くなっているため、必ず機器を冷ましてから触るようにしてください。
- ・スパークプラグのワイヤーは、誤って触れたりショートしないよう、プラグから離れた場所に置いてください。
- ・スパークの確認を行うときは、必ず正規のスパークプラグテスターを使用してください。
- ・スパークプラグを外した状態で直接スパークを確認するのは危険なので、絶対にしないでください。
- ・保護カバーやハウジングを取り外した状態で、発電機を運転しないでください。
- ・本製品を使用する際は、スターターやその他の回転部品に巻き込まれる恐れのある、ゆるい衣服やジュエリー、アクセサリーを着用しないでください。
- ・長い髪はまとめ、装飾品は必ず外してください。
- ・エンジン速度を上げる目的でガバナースプリング、リンク、その他の部品を改造しないでください。
- ・発電機をいかなる方法でも改造しないでください。
- ・発電機のワット数およびアンペア数の容量を超える状態で、使用しないでください。
- ・発電機を始動する際、エンジンが安定するまで待ってから電子機器を接続するようにしてください。
- ・使用後は、発電機を止める前に、まず機器の電源を切ってからコードを抜いてください。
- ・機器を発電機につなぐ前に、必ず電源を切ってください。つないだ後に電源を入れて使い始めてください。

免責事項

- ・当社では、火災・地震・第三者による使用などに起因する損害については、一切の責任を負いかねます。
- ・保証は、記載されているすべての条件を前提として適用されます。記載のない事項については、当社の責任の範囲外となります。
- ・取扱説明書に準拠しない誤った使用などに起因する損害については、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・業務用途での過度な使用による、火災・故障を含む事故につきましては、当社では責任を負いかねます。
- ・本製品は、個人の安全に関わる医療機器の動作確認・保証を目的とした製品ではありません。医療機器のご使用に起因する損害についても、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・正規販売店以外でご購入された製品は、保証の対象外となります。また、当該製品の使用に起因する損害についても、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・取扱説明書に記載したメンテナンスを適切に行っていない場合の損害については、保証の対象外となります。

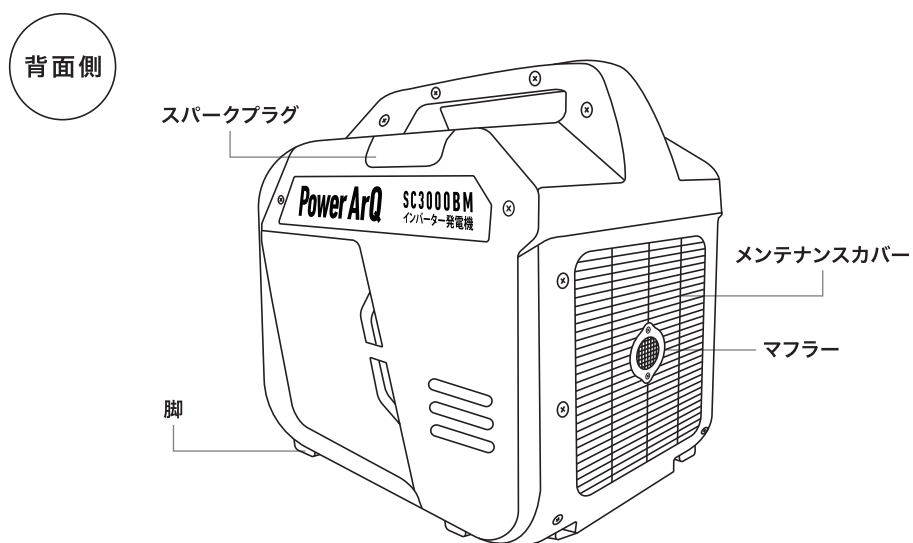
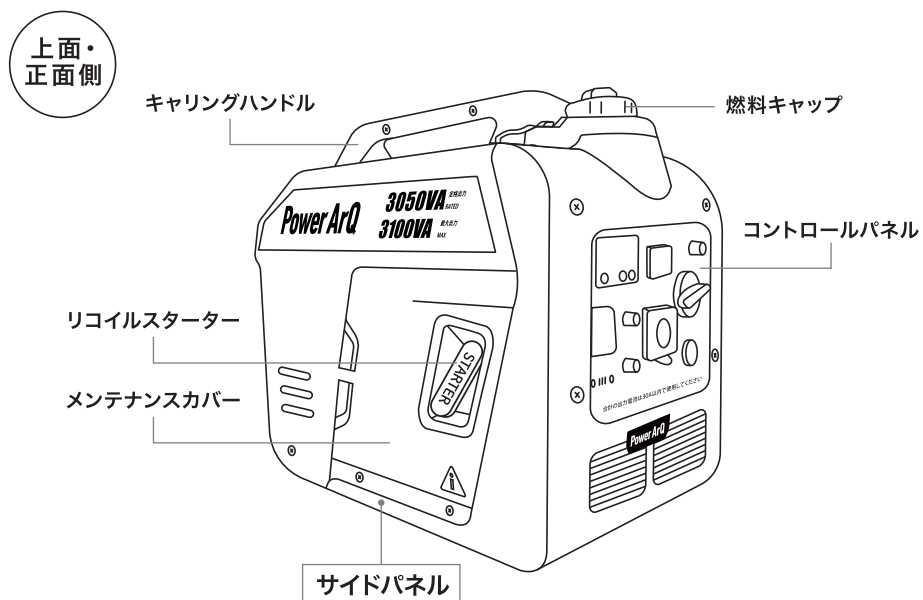
⚠

- ・エンジンをかけるときは、コードを軽く引いて抵抗を感じたあと、勢いよく引いてください。キックバックを防げます。
- ・電気製品がつながったまま(電源ONのまま)でエンジンをかけたり止めたりしないでください。
- ・給油や燃料の排出を行うときは、エンジンを止めてから、2分以上冷やして作業してください。
- ・タンク内の圧を逃がすために、キャップはゆっくり緩めてください。
- ・給油や排出作業は、必ず屋外で安全に行ってください。
- ・燃料を入れすぎないように、満タンにせず、膨張分のスペースを残してください。
- ・燃料がこぼれた場合、すぐにはエンジンをかけず、完全に乾くまで待ってください。
- ・燃料の保管場所は火や熱源(ストーブ、パイロットライトなど)から十分に離してください。
- ・燃料ラインやキャップ・継手などにひび割れや液もれがないか定期的に確認し、必要があれば交換するようにしてください。
- ・発電機の周囲では、作業中に限らずタバコを吸ったり火気を扱わないでください。引火の恐れがあります。
- ・エンジンをかける前に、スパークプラグ・マフラー・燃料キャップ・エアクリナーがしっかり付いているか確認してください。
- ・スパークプラグを外したまま、エンジンを動かさないでください。
- ・本製品は屋内・カーポート・ポーチ・密閉空間・車内などでは絶対に使用しないでください。
- ・本体を傾けて、燃料がこぼれそうな状態で運んだり使用したりしないでください。
- ・チョークを「始動」のままにしてエンジンを止めないでください。
- ・修理・移動・輸送の際は、必ず燃料を抜くか遮断弁を閉じてください。
- ・スパークプラグのワイヤーは、メンテナンスや修理時は必ず外してください。
- ・燃料を入れた状態で長期間保管する場合は、火気のある機器からしっかり距離を取ってください。
- ・発電機は必ず風通しのよい屋外でご使用ください。
- ・一酸化炭素検知器は、電池式またはバックアップ付きのものを推奨します(煙探知機は代用不可)。
- ・医療機器や生命維持装置の電源としては絶対に使用しないでください。
- ・本製品は、説明された目的でのみ使用してください。
- ・用途に不明点がある場合は、オーナーズデスクへお問い合わせください。
- ・平らな場所で使用してください。
- ・湿気やホコリ、腐食性ガスのある場所では使用しないでください。
- ・冷却スロットに異物を差し込まないでください。
- ・接続している機器が熱くなっている場合は、電源を切った後に発電機から外してください。
- ・以下のような状況では、すぐに発電機を停止してください。
 - ・電気の出力が止まったとき
 - ・火花・煙・炎が出たとき
 - ・本体が大きく振動し続けるとき

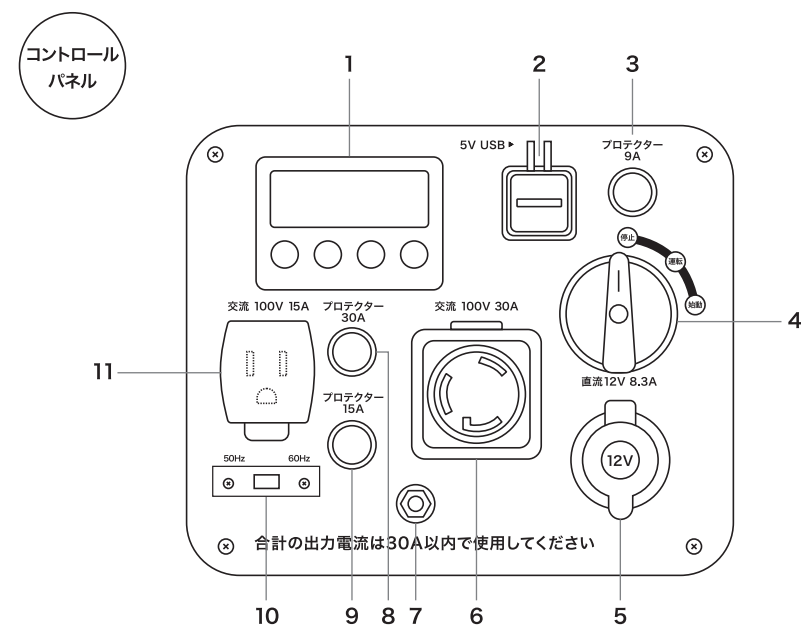
7

8

1 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの各部の名称と取扱について



2 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorのコントロールパネルの説明



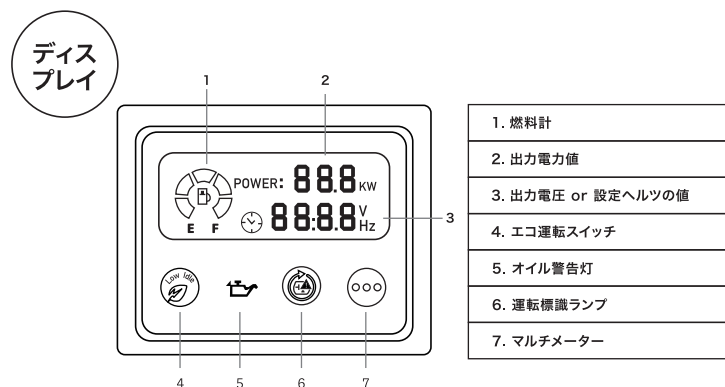
1. ディスプレイ	7. アース端子
2. USB Type-A 5V	8. 交流プロテクター 30A
3. 直流プロテクター 9A	9. 交流プロテクター 15A
4. マルチスイッチ	10. 周波数切り替えスイッチ
5. 直流シガーコンセント 12V 8.3A	11. 交流コンセント 100V 15A
6. 交流コンセント 100V 30A	

【プロテクターについて】

3つのプロテクターはそれぞれの出力部と連動しています。

- ・5.直流シガーコンセント 12V 8.3A → 3.直流プロテクター 9A
- ・6.交流コンセント 100V 30A → 8.交流プロテクター 30A
- ・11.交流コンセント 100V 15A → 9.交流プロテクター 15A

プロテクターの3本は、各出力値のアンペアを超えて過負荷になりますと、棒状の部分が飛び出ます。プロテクターが飛び出ると、本体の稼働が停止します。停止後、プロテクターを元の状態に押し戻すと、本体は再び始動できる状態になります。



【ディスプレイについて】

・エコ運転スイッチ

エコ運転スイッチを押すと、なるべくパワーを抑えて、稼働音を減らしながら、省エネルギーで稼働するようになります。

ただし、モーターなど電力変動の大きい機器を動かす際は、エコ運転のスイッチを切るようにしてください。

・オイル警告灯

エンジンオイルが不足すると、オイル警告灯が赤く点灯して、エンジンを自動的に停止します。ランプ点灯中はエンジンは始動しません。エンジンオイルを補給すると、ランプが消灯してエンジンを始動させることができます。

・運転標識ランプ

正常時は緑に点灯します。赤点滅の場合、過負荷となります。赤点灯になると、過負荷により出力できなくなり、稼働が停止します。

・マルチメーター

ボタンを押すたびに、以下の順に表示が切り替わります。

- 1回目: 運転開始からの経過時間
- 2回目: 本体の累計運転時間
- 3回目: 発電機の周波数 (Hz)
- 4回目: 電圧と電力

その後、再度ボタンを押すと1回目の表示に戻ります。周波数の切り替えは「周波数切替スイッチ」で行ってください。

・燃料計

燃料残量をランプ表示します。ご使用時間に応じて給油してください。

動画で確認する



各種操作方法・詳細なディスプレイ表示の説明は、PowerArQの公式Youtubeチャンネルでもご案内しております。お使いのスマートフォンで右記のQRコードを読み取るとYouTubeチャンネルに移動します。

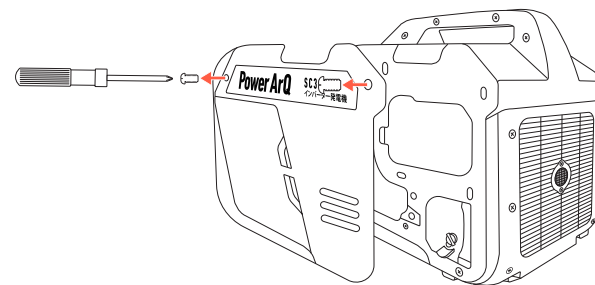


3 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 運転前の準備①

STEP 1 エンジンオイルの給油

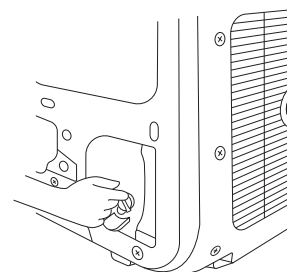
1. メンテナンスカバーのネジをゆるめて取り外します。
2. 2つのノブを緩め、サイドパネルからメンテナンスカバーを取り外します。

※付属のドライバーをご使用ください。

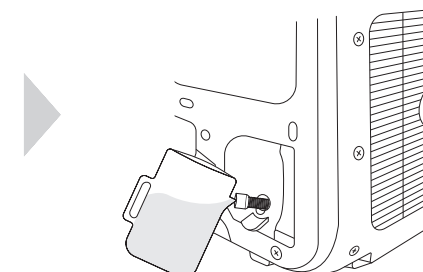


3. エンジンからオイルプラグを取り外して、オイルジョッキのノズルをオイル給油口に差し込み、エンジンオイルを規定量給油します。

※付属のじょうごをご活用ください。



※エンジンのクランクケースのオイル容量は450mLです。

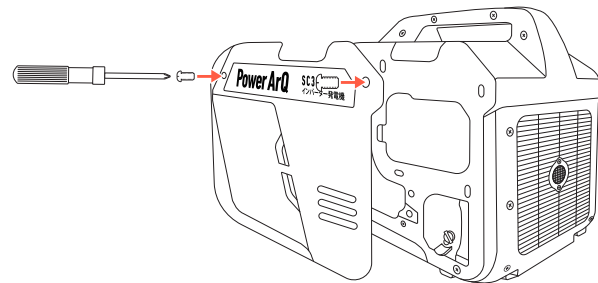


※上部のラインまでオイルを満たしてください。(オイル注入口のねじ山の途中までオイルが見える状態が適量になります)



※オイルディップスティックの線のラインまで給油すると、適量になります。

4. 給油したらオイルプラグを取り付け、確実に締め付けます。その後、メンテナンスカバーを取り付けます。



エンジンオイルを給油していない場合、本製品を始動しないでください。
規定量以上にエンジンオイルを給油しないでください。
入れすぎた状態で始動すると、エンジンの停止や故障の原因となります。



発電機はオイルを入れずに出荷されます。初めて使用する前に、必ず適切な量の
オイルを入れてください。使用済みエンジンオイルは、認可された処理施設で、
適切に破棄するようにしてください。オイル給油キャップは確実に締めてください。
締め付けがゆるいと、オイルが漏れる場合があります。毎回の使用前に加え、
8時間を超える運転ごとも、必ずオイルレベルを確認してください。本製品には
低オイルセンサーが搭載されており、オイル量が不足していると始動しません。

点検チェック項目

☒ 周囲に火の気や可燃物および危険物はありませんか？

☒ 風通しは良いですか、また換気は十分ですか？

☒ 傾斜地で使用していませんか？

☒ 使用場所が小石、土、砂利等で凸凹していたり、やわらかい場所で
使用していませんか？

☒ 建物および他の設置物から1m以上離れていますか？

☒ 排気口および吸気口は風通しの良い、広い場所に向けてありますか？

☒ 雨や水などが本機にかかっていませんか？

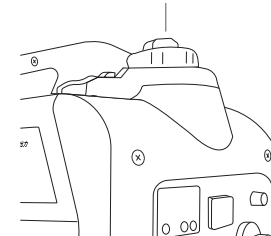
3

SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 運転前の準備②

STEP 2 ガソリンの給油

1. 燃料タンクのキャップを外し、燃料を給油します。
なお、作業を行う場合は本製品を水平に行うようにしてください。
2. 無鉛ガソリンを燃料タンクにゆっくりと注いでください。給油時は満タンにしすぎないようにご注意ください。
3. 燃料タンクのキャップをしっかりと装着してください。ガソリンがこぼれた場合は乾いた布で拭き取ってください。

燃料キャップ



使用燃料 無鉛ガソリン(自動車用レギュラーガソリン)

● 燃料タンク容量: 3.4L (赤レベルまで)

海拔3000フィート以上での高地運転

本製品の燃料システムは、高地での運転に影響を受けることがあります。海拔3000フィートを超える
高地では、高度キットを取り付けることで適切な運転が可能となります。
標高8000フィート以上では、適切な高度キットを使用していてもエンジンの性能が低下することが
あります。高度キットなしでこの発電機を使用すると、エンジンの排出ガスが増加し、燃費および性能が
低下する恐れがあります。

禁止	・給油中は、タバコの火や他の火種になるようなものを近づけないでください。 ・給油の際は、あらかじめ身体に帯電した静電気を除去してから作業を行ってください。 ・エンジンが熱い状態で給油を行わないでください。エンジン停止直後など、エンジンが高温の際に給油を行うと、思わぬ引火の恐れがあります。 ・燃料は規定量以上給油しないでください。燃料が漏れる恐れがあります。 ・変質した灯油や粗悪ガソリンなどを補給したり、不適切な燃料添加剤は使用しないでください。 ・古い燃料は使わないでください。気化成分を失って長期間保管したガソリンは、エンジンの始動性や快調な回転の妨げとなります。
注意	・給油は、換気の良い場所でエンジンを停止してから行ってください。 ・燃料を飲み込んだ、燃料蒸気を吸い込んだ、または燃料が目に入ったなどの場合には直ちに医師の診察を受けてください。 ・燃料は国の定めた指定缶にてお買い求めください。 ・古い燃料や混合燃料は使わないでください。 ・混合燃料や指定外の燃料を使用した場合、エンジンや燃料系統などを損傷する原因となります。 ・燃料を給油した後は燃料タンクキャップを確実に装着してください。 ・燃料がこぼれた時、燃料タンク内に水・砂・ゴミが入らないように注意してください。また、こぼれたときは、直ちに拭き取ってください。 ・ガソリンを一時保管・運搬するには、消防法に適合した携行缶を使用してください。また、保管や運搬中に高温となった場合、ポリタンクやペットボトルの成分が溶け出し、エンジンに悪影響を及ぼす恐れがあります。

安全に使用するための点検チェック項目

- ☒ 燃料タンクのガソリン量を確認しましたか？(毎使用前に確認してください)
- ☒ オイル量は足りていますか？
足りていない場合は、オイルを給油してください。



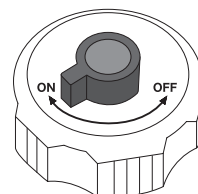
動画で確認する

各種操作方法・詳細なディスプレイ表示の説明は、PowerArQの公式Youtubeチャンネルでもご案内しております。
お使いのスマートフォンで右記のQRコードを読み取るとYouTubeチャンネルに移動します。

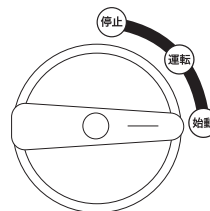


4 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 発電機のかけ方

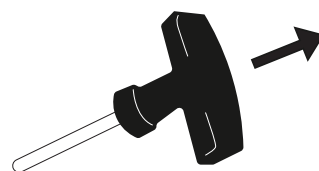
1. 燃料タンクのキャップを「ON」の位置に切り替えます。



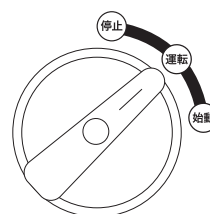
2. マルチスイッチを「始動」の位置に切り替えます。



3. リコイルスターターのコードを抵抗を感じるまでゆっくり引き、その後素早く引いてください。



4. マルチスイッチを「運転」位置に切り替えます。

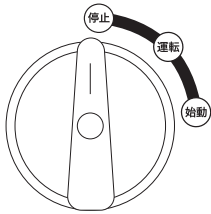


 禁止	・換気や風通しが不十分で排気ガスがたまる場所では、エンジンを始動しないでください。有害な一酸化炭素がたまって中毒を引き起こす原因となります。 ・エンジンを始動する前に電気機器を接続しないでください。
 注意	・リコイルスターターのコードは勢いよく引いてください。始動時のエンジン回転が遅くなると、点火火花が飛ばず、エンジンがかかりません。 ・エンジン回転が遅いと、エンジンがかからないことがあります。 ・リコイルスターターのコードを数回引いてもエンジンが始動しない時は、20分間ほど発電機を換気の良い場所に置いて、再度お試しください。

安全に使用するための点検チェック項目	
☒	本製品は野外の乾燥した平坦な場所に設置されていますか？
☒	適切に接地されていますか？
☒	クランクケース内のオイルレベルは十分ですか？
☒	燃料タンクに十分なガソリンが入っていますか？
☒	点火時には、すべての電気機器のプラグが発電機から抜かれていますか？ (接続していると、始動できない場合があります)

5 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 停止の方法

1. マルチスイッチを「停止」の位置に回してください。



 禁止	・点検などで使用中に高温になる部分に触れる際は、必ず本製品の稼働を停止し、十分に冷えてから作業を行ってください。
 注意	・運転中に接続機器のプラグを抜くと、発電機に損傷を与える恐れがあります。電気機器が接続されて稼働している間は、エンジンを停止しないでください。 ・燃料タンク内にガソリンを長期間放置すると、エンジンが始動しなくなる原因となる場合があります。2ヶ月以上ご使用にならない場合は、燃料タンクにガソリンを入れたまま保管しないでください。



動画で確認する

各種操作方法・詳細なディスプレイ表示の説明は、PowerArQの公式Youtubeチャンネルでもご案内しております。

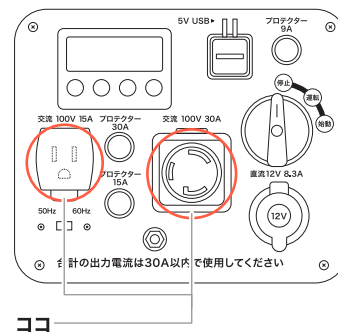
お使いのスマートフォンで右記のQRコードを読み取るとYouTubeチャンネルに移動します。



6 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 給電の方法

交流コンセント 100V 15A・30A

1. 「発電機のかけ方」に従ってエンジンを始動します。
2. 接続する電気機器のスイッチが切れていることを確認し、ACコンセントへ電気機器のプラグを確実に差し込みます。
3. 電気機器のスイッチを入れます。正常運転（定格負荷）でご使用の場合は、出力表示ランプ（緑）が点灯し続けます。
4. 過負荷運転や使用電気機器が異常を起こした場合は、出力表示灯（緑）が消え、過負荷警告ランプ（赤）が点灯し続け、電力の供給ができなくなります。この場合、電気機器のプラグを取り外してください。その後、エンジンを一旦停止させてからエンジンを再始動してください。出力表示ランプ（緑）が点灯して、電力の供給が再開します。



直流シガーコンセント 12V

●車載用電気機器に給電する場合

1. 「発電機のかけ方」に従ってエンジンを始動します。
2. 接続する車載用電気機器のスイッチが切れていることを確認し、シガーソケットへ車載用電気機器のプラグを確実に差し込みます。
3. 車載用電気機器のスイッチを入れます。正常運転（定格負荷）でご使用の場合は、出力表示ランプ（緑）が点灯し続けます。

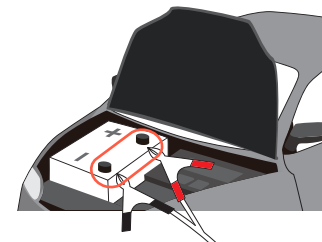
●車バッテリーに充電する場合

1. シガーソケットにバッテリー充電用コードを接続します。
2. 12Vバッテリーに付属のワニ口クリップを接続します。

注意 ワニ口クリップの赤が＋、黒が－です。＋と－の極性を間違いなく接続してください。

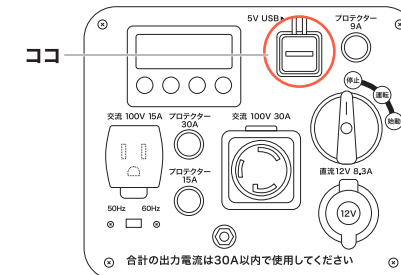
3. 「発電機のかけ方」に従ってエンジンを始動します。
4. 正常運転（定格負荷）でご使用の場合は、出力表示ランプ（緑）が点灯し続けます。

注意 充電時間はバッテリーの放電時間によって異なりますので、比重計でバッテリー液の比重をチェックしながら充電してください。



USB Type-A 5V

1. 「発電機のかけ方」に従ってエンジンを始動します。
2. USB機器のケーブルをUSBポートに差し込みます。



禁止

・電気器具の合計負荷（交流、直流の合計）が発電機の取り出し可能範囲を超えた状態で使用しないでください。故障の原因となります。

注意

・精密機器・電子制御機器・パソコン・電子計算機・マイコン付機器および充電器機への使用は、発電機のエンジンノイズ（原動機雑音）の影響を受けない環境を確保してください。また、近くにある他の電気機器がエンジンノイズ（原動機雑音）に影響されないことを確認してください。
・医療機器への使用は、お控えください。
・電気工具や汎用モーターの一部は、スペックの数値内であっても、起動時の電流が大きいため使用できない場合があります。

動画で確認する



各種操作方法・詳細なディスプレイ表示の説明は、PowerArQの公式Youtubeチャンネルでもご案内しております。
お使いのスマートフォンで右記のQRコードを読み取るとYouTubeチャンネルに移動します。



7 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorのメンテナンス①

【推奨メンテナンススケジュール】

適切な定期メンテナンスは、発電機の寿命を延ばすためにも必須です。メンテナンススケジュールに従って、点検および作業を行ってください。取扱説明書に記載されたメンテナンス手順についてご不明な点がある場合は、オーナーズデスクにお問い合わせください。

項目	毎日/ 8時間ごと	25時間ごと	50時間ごと/ 3ヶ月ごと	100時間ごと/ 6ヶ月ごと	保管前に必ず	必要に応じて
エンジンオイル (レベル確認)	●					
エンジンオイル (交換)		●	●	●		
エアフィルター (点検)			●			
エアフィルター (清掃)				●		
スパークプラグ (点検/清掃)					●	
スパークプラグ (交換)				●		
燃料タンク (レベル点検)	●					
キャブレター (自動遮断) 排出					●	●
キャブレター (手動遮断) 排出					●	●
スパークアRESTA (点検/清掃)				●		

※ほこりの多い環境や高負荷での雨天時は、より頻繁に点検・清掃を行ってください。

【メンテナンスの重要ポイント】

使用後および保管前にキャブレターの排水を行い、詰まりを防いでください。
燃料が劣化するため、燃料をタンク内に入れたまま、2ヶ月以上保管しないでください。
発電機の寿命を最大限にするため、毎月最低20分以上稼働させることを推奨します。

禁止	・発電機が稼働中にメンテナンス作業を絶対に行わないでください。 ・メンテナンスを行う前に、発電機の電源を切り、すべての機器を取り外し、発電機が十分に冷えるまで待ってください。
注意	・本製品を適切にメンテナンスしない場合、保証対象外となりますので、あらかじめご注意ください。

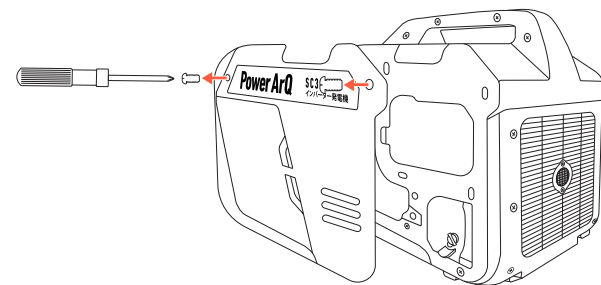
7 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorのメンテナンス②

【エアフィルターメンテナンス】

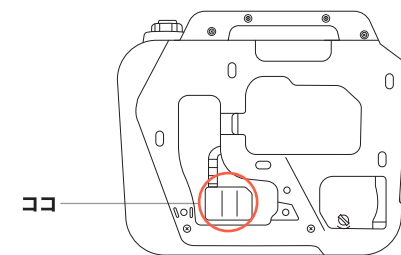
50時間ごとに点検してください。

エアフィルターの点検および清掃方法

1. メンテナンスカバーを外して、サイドパネルから取り外します。



2. エアクリーナーのカバーを外して、スポンジ状のエアフィルターエレメントをケースから取り出します。
エアフィルターケースの内側に付着した余分なオイルや汚れを拭き取ってください。



3. エアフィルターエレメントを点検して、清掃してください。

良好な状態のエレメントは石けん水で洗浄できます。洗浄後は清潔な布の上で自然乾燥させてください。
ねじって水を絞らないように注意してください。

※エアフィルターエレメントが損傷している場合は、新しいものと交換してください。

4. 乾燥後に、エレメントに数滴のエンジンオイルを垂らし、オイルが全体に行き渡るよう均一に馴染ませてください。

5. エアフィルターエレメント、エアフィルターカバー、メンテナンスカバーを元通りに取り付けてください。

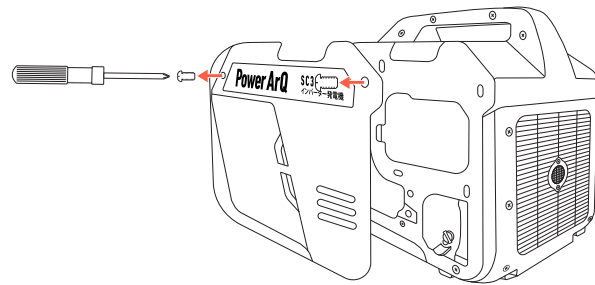
注意	エアフィルターエレメントの清掃を怠ったり、劣化したまま運転を続けると、汚れた空気がキャブレターに入り、燃料の混合比に異常をきたす恐れがあります。その結果、エンジンの不具合や早期摩耗につながる恐れがありますので、定期的な点検と交換をお願いいたします。
-----------	--

【スパークプラグのメンテナンス】

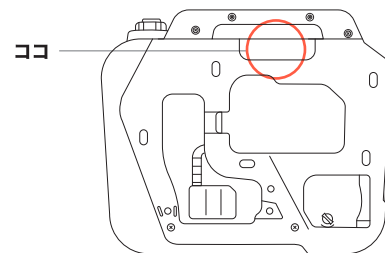
スパークプラグのメンテナンス期間については、推奨メンテナンススケジュールを参照してください。スパークプラグは適切なキャップを保たれ、堆積物が付着していない状態であることが、エンジンの正常な動作を確保するために必要です。

スパークプラグを点検または交換する手順

1. メンテナンスカバーのノブを回して外し、側面パネルからカバーを取り外します。エンジンが熱い場合は、スパークプラグの整備を行う前に必ず冷却してから、作業を行ってください。



2. スパークプラグキャップを取り外します。
3. 付属のスパークプラグレンチを使用し、エンジンからスパークプラグを慎重に取り外してください。
※レンチを回すスペースは限られています。スパークプラグレンチの両方の穴列を利用して、プラグを極めるためのレバレッジを確保してください。
4. スパークプラグを目視で点検してください。
ひび割れや欠け、電極の摩耗や焼損がある場合は廃棄し、新しいスパークプラグに交換してください。
5. スパークプラグを再使用する場合は、ワイヤーブラシでプラグ根元の汚れを清掃し、キャップを再調整してください。
6. スパークプラグキャップゲージを用いてプラグキャップを測定してください。キャップは0.7～0.8mm (0.028～0.031インチ)である必要があります。必要に応じて、慎重にキャップを調整してください。



7. スパークプラグレンチを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴にねじ込みます。スパークプラグを過度に締め付けしないでください。スパークプラグの推奨締め付けは、スパークプラグガスケットがスパークプラグ穴に接触した後、1/2回転から3/4回転 (15 ft-lbトルク/20.33Nm) です。
8. スパークプラグキャップとメンテナンスカバーを再装着してください。

7 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの メンテナンス③

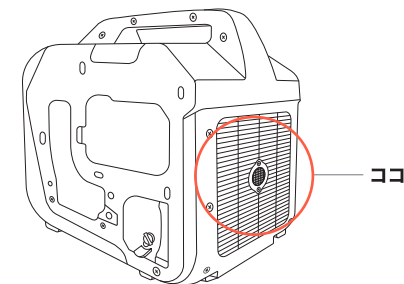
【スパークアレスターのメンテナンス】

運転100時間ごとにスパークアレスターを点検し、清掃してください。
スパークアレスターはマフラーの外側にあり、運転中は非常に高温になります。
スパークアレスターの整備を行う前に、エンジンを完全に冷却してください。

スパークアレスターの点検および清掃手順

1. 2本のネジを外し、テールパイプとスパークアレスターを取り外してください。
2. ブラシを使ってスパークアレスターのスクリーンに付着したカーボンを除去してください。
3. スパークアレスターは取り外しの逆手順で取り付けてください。

※スクリーンを損傷しないよう十分注意してください。
※スパークアレスターに破損や裂け目がないことを確認してください。
※損傷が認められた場合は、スパークアレスターを必ず交換してください。



動画で確認する



各種操作方法・詳細なディスプレイ表示の説明は、PowerArQの公式Youtubeチャンネルでもご案内しております。
お使いのスマートフォンで右記のQRコードを読み取るとYouTubeチャンネルに移動します。



【燃料タンク／キャブレターの燃料排出】

保管前に燃料タンクおよびキャブレターの燃料を排出してください。

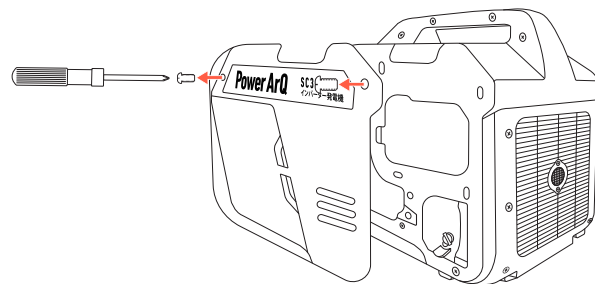
1. 発電機を水平で安定した場所に置いてください。
2. メンテナンスカバーのノブを回して外し、側面パネルからカバーを取り外してください。
3. 燃料の排出を行ってください。

3-1.燃料タンクの排出方法

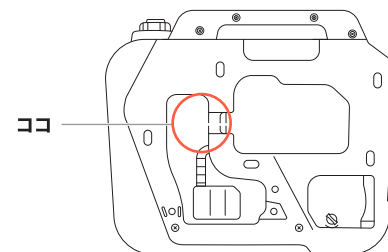
マルチスイッチが「運転」になっている。

3-2.キャブレターの排出方法

マルチスイッチが「停止」になっている。



4. キャブレターはエンジンとエアフィルターの間に位置しています。キャブレターから発電機のベースプレートを通して下に伸びている透明なチューブを確認してください。



5. 承認されたガソリン保管容器を用意し、排出チューブの端をその容器に向けてください。
6. 付属のプラスドライバーを使用してキャブレターのネジを開け、排出チューブを通じてキャブレター内に溜まったガソリンをガソリン保管容器に排出してください。
7. 燃料が排出されたら、ドライバーでネジをしっかりと締めてください。

注意 長期間発電機を保管する際は、必ずキャブレター内の燃料を排出してください。

8. 取り外したネジやカバーを元に戻して取り付けてください。

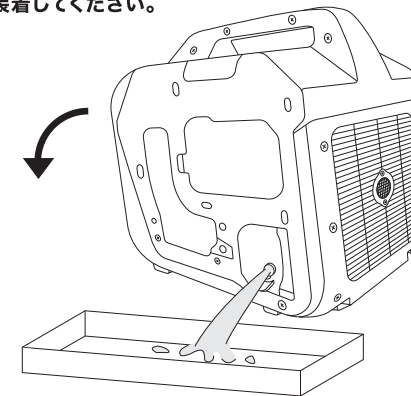
7 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorのメンテナンス④

【オイルの排出／交換】

推奨されるメンテナンススケジュールに従ってオイルを交換してください。
頻繁な運転や高温環境下の使用では、より頻繁にオイルを交換してください。
液体で汚れた場合は、クランクケース内のオイルを必ず排出してください。
エンジンが温かい状態でオイルを交換すると、完全に排出できます。

エンジンオイルを交換する手順

1. 発電機を水平で安定した場所に置いてください。
2. 2つのカバーノブを外し、側面パネルからメンテナンスカバーを取り外してください。
3. 使用済みオイルを受けるため、発電機の下に適切な容器を置いてください。
4. オイルキャップおよびディップスティックを取り外してください。
5. オイルを完全に排出するため、発電機を下記の図のように傾けてください。
6. 発電機を水平な位置に戻し、取扱説明書に記載の方法(P11)で、エンジンオイルを補充してください。
7. オイルディップスティックを再装着し、確実に締めてください。オイルがこぼれた場合は拭き取ってください。
8. メンテナンスカバーを再装着してください。



動画で確認する



各種操作方法・詳細なディスプレイ表示の説明は、PowerArQの公式Youtubeチャンネルでもご案内しております。
お使いのスマートフォンで右記のQRコードを読み取るとYouTubeチャンネルに移動します。



8 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 輸送および保管方法

●発電機の輸送について

燃料漏れを防ぐため、輸送前に必ず以下の操作を行ってください。

1. 燃料キャップをしっかりと締めてください。
2. 燃料キャップスイッチを「OFF」の位置に切り替えてください。
3. 可能であれば、燃料タンク内の燃料を排出してください。
4. 発電機は必ず直立の状態 で保持してください。横倒しや逆さまの状態での輸送は避けてください。

※横倒しでの輸送は、製品の故障につながる恐れがあります。

⚠ 注意	・車内での直射日光を避けてください。 ・密閉された車内に長時間放置すると、車内温度の上昇により燃料が蒸発し、 爆発の危険があります。
-------------	--

●発電機の保管方法について

発電機は、必ず停止した状態で、室温程度に冷ましてから保管してください。

本体が熱い状態で収納カバーをかけたり、通気口をふさがないようにご注意ください。

適切な保管のため、以下の手順に従ってください。

また、月に一度は20分ほどの運転を行い、小さな負荷を与えて（電化製品に接続するなど）、正常に出力できている確認をすることを推奨します。

短期間（30～60日間）の保管の場合
・キャブレター内の燃料を排出してください。 ・燃料安定剤を添加してください。
ご使用の燃料安定剤に記載の使用量と手順に従ってください。 エンジンを15～20分間運転し、燃料安定剤を燃料タンクおよびキャブレター内に循環させた後、 燃料を満タンにしてください。タンク内の空気を減らすことで、燃料の劣化を抑えることができます。

長期間（60日以上）の保管の場合

・燃料タンクおよびキャブレター内の燃料を完全に排出してください。

※燃料を入れたまま長期間（2ヶ月以上）放置しないでください。

・エンジンオイルを交換してください（詳しくはP25をご参照ください）。

⚠ 注意

・保管場所は、着火源（火花、火炎、パイロットライトなど）および爆発の危険がある場所を避けて、風通しの良い涼しい場所をお選びください。

・発電機は必ず直立状態で保管し、密閉された空間や可燃物の近くでの保管は避けてください。

●製品の廃棄について

「発電機」の処分方法は自治体によって異なります。そのため、使用済みの発電機につきましては、お住まいの自治体の指導に従って行ってください。

9 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの トラブルシューティング

●エンジンが始動しない

考えられる原因	対処法
燃料が入っていない	燃料タンクに給油してください。
ガソリンが古い、 または水が混入している	燃料をすべて排出し、新しいガソリンを補給してください。
エンジンオイルの量が 不足している	本製品には、オイル不足時に自動停止する機能が備わっています。 エンジンオイルの量をご確認いただき、必要に応じて補充をお願いいたします。
マルチスイッチがOFFになっている	マルチスイッチを「ON」の位置に切り替えてください。
スパークプラグに不具合がある、または キャップが正しく接続されていない	スパークプラグを点検し、必要に応じて交換してください。
劣化したガソリンを使用している	燃料を排出し、新しいガソリンを補給してください。
燃料フィルターが汚れている	燃料フィルターの清掃または交換を行ってください。 ご不明な場合はオーナーズデスクまでご相談ください。

●エンジンの出力が不足している

考えられる原因	対処法
エアフィルターが汚れている	エアフィルターを点検し、必要に応じて清掃または交換してください。
劣化したガソリンを使用している	燃料を排出し、新しいガソリンを補給してください。

●ACコンセントが動作しない

考えられる原因	対処法
OUTPUTインジケーターがOFF、 OVERLOADインジケーターが ONになっている	接続機器の負荷をご確認いただき、エンジンを一度停止してから 再始動してください。吸気口の詰まりも点検をお願いいたします。
AC回路保護装置が作動している	AC負荷を確認のうえ、保護装置をリセットしてください。
接続機器に不具合がある	他の機器に差し替えて動作をご確認ください。

上記の対処法を試しても問題が解決しない場合は、オーナーズデスクにご連絡ください。

10 SmartTap PowerArQ Inverter Generatorの 製品の保証について

本製品に保証書はありません。購入日の確認ができる正規取扱店のレシートまたは領収書、オンラインショップで購入の場合は、正規取扱店の注文番号をご提示いただくことでサポートを行っています。レシートや注文番号、明細書などは大切に保管してください。注文番号は、注文後のメールや注文履歴、購入履歴からも確認ができます。

●お問い合わせ手順 オーナーズデスクへの連絡方法は、以下をご参照ください。

取扱説明書(本書)/レシートまたは領収書、注文番号をご用意いただくと円滑に対応できます。

SmartTap オーナーズデスク

✉ info@sm-tap.com

050-3184-1730
受付時間 10:00～15:00 (土日 / 祝休み)



STEP 01 レシートや領収書、または各オンラインストアの注文番号をご用意ください。

STEP 02 電話・メール・LINEのいずれかでオーナーズデスクへ連絡ください。使用状況や症状をヒアリングさせていただきます

STEP 03 故障の状態に応じて対応方法をご案内します。検査や修理が必要な際は、下記住所に商品をご返送ください。

※事前のご連絡なしに商品をご返送された場合、お受け取りできません。あらかじめご了承ください。

商品名:PowerArQ Inverter Generator

使用中の製品情報(できるだけ詳しく)
例) どのボタンを押しても反応しない。エンジンがかからない。

購入日 年 月 日

販売店

注文番号

※楽天の場合 例) 306574-XXXXXXXX-XXXXXXなど

加島商事株式会社 SmartTap製品管理部 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-6-14 新大阪第2日大ビル10階

「レシート貼付位置」

●保証規約

- 1: 購入時のレシートまたは領収書、注文番号が必要です。また本人確認をお願いする場合があります。
- 2: 本製品の保証期間は、購入日から2年間となります。
- 3: 保証期間内は、修理または交換いたします。
- 4: 保証期間内は、製品の初期不良または通常使用による故障の場合、往復送料と修理費用は無償とします。
- 5: 転売品など、非正規元で購入された製品または購入元が不明な製品は、保証対象外となり、有償修理もお受けできません。その場合の保証対応は、購入元にお問い合わせください。